



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 7月園だより

平成 28 年 6 月 30 日
園長 新井 智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato-tky.ed.jp/>



みんなで わっしょい!

園長 新井 智子

今年も森の幼稚園の「わくわくまつり」が開催されました。この日を子どもたちは、その名の通りわくわくしながら待っていました。梅雨のさなか、晴れることを願いながらのお祭りは一日延期となり、曇り空での実施となりました。時折音もなく降る霧雨に子どもたちは揺るぐ様子はなく、みんなで担いだお神輿は勇ましく堂々としていました。園庭いっぱい保護者の皆様が広がってくださり、その見守りの中、声援と拍手をいただきながら「おみこし わっしょい!」と声を合わせて練り歩いた経験は、子どもたちにとって忘れ難いことでしょう。

毎日のように準備を進めてくださったおまつり委員さんを始めとする保護者の皆様、本当にありがとうございました。毎年恒例のゲームに加え、「しろかねだいオリンピック」という今年なりのコーナーの工夫が見られ、とても素晴らしかったです。また、年長組は、輪投げと的あてのゲームをそれぞれ工夫しながら作り、当日お店屋さんとして一生懸命年下の友達の面倒をみました。大勢が押し寄せて来たときは、少し戸惑った様子でしたが、優しく遊び方を教え、お店屋さんとしても立派に役目を果たしていました。学年で提灯を作ったり、お神輿を担ぐ練習をしたりと、全学年がそれぞれに参加しお祭りを盛り上げました。

お店のあとは、晴れ間の覗く園庭で大きく輪になり、「サンサン音頭」を踊りました。

お祭りのお神輿を担ぐ掛け声「わっしょい」は、一説には「和をみんなで背負う」からきているそうです。人々が、輪になって一つになって和を感じる。そう感じる「わくわくまつり」でした。これからも、ますます和の輪が広がりますように。

<今月の指導のねらい>

- 3 歳児 ○ 教師や友達のそばで、好きな遊びを楽しんだり、してみたい遊びをやってみたりする。
- いろいろな水遊びを通して、水の心地よさや楽しさを感じ、水に親しむ。
- 所持品の始末や着替えなど、園生活に必要なことを自分でしようとする。
- 4 歳児 ○ プール遊びの身支度や準備、後始末の仕方が分かり、自分でしようとする。
- いろいろな水遊びやプール遊びを通して水に親しみ、楽しさを感じる。
- 学級の友達や教師と一緒に、簡単なルールのあるゲームなどを楽しむ。
- 5 歳児 ○ プールの準備や後始末、当番活動など、生活に必要なことが分かり、自分から取り組む。
- プール遊びの楽しさを感じ、自分なりのめあてをもって挑戦する。
- 栽培物の生長や収穫を楽しみにしながら世話をする。



